

令和6年度

入校案内



山形県消防学校



山形県消防学校校歌

栗原一登
石丸寛曲
詩

一、ふるさとは 雪の山形
春至りなば 緑の大地
生きとし 生けるもの

喜びを 季節に歌う

おお ここに育ち

県民のしあわせ護る

これぞ われらの希望 わが誇り

二、山なみの 北は火の山

大鳥海に 誓いも あらた

あふれる 気力かけ

消防の 本義に生きる

おお ここに学び

県民の 暮しを護る

これぞ われらの任務 わが命

三、赤川の水 永久にして

星は 夜ごとに 清らなり

きびしき あげくれも

腕を組み 友よ 励まん

おお ここに集い

県民の 明日を護る

これぞ われらの使命 わが力

目 次

I 入校手続等

- 1 入校申込み … 1
- 2 入校者の決定 … 2
- 3 入校者の調整、教育の中止 … 2
- 4 入校経費の納入 … 2
- 5 令和6年度 教育訓練計画表 … 3

II 入校案内

1 消防職員

- (1) 初任科 … 4
- (2) 警防（特殊災害）科 … 5
- (3) 火災調査科 … 6
- (4) 救急科 … 7
- (5) 救助科 … 8
- (6) 幹部科 … 9
- (7) 救急救命士継続教育 … 10
- (8) 違反是正講習 … 11
- (9) 第三級陸上特殊無線技士講習 … 12

2 消防団員

- (1) 機関科 … 13
- (2) 初級幹部科 … 14
- (3) 指揮幹部科（現場指揮課程） … 15
- (4) 指揮幹部科（分団指揮課程） … 16
- (5) 実技指導員科（訓練礼式） … 17
- (6) 実技指導員科（消防操法） … 18
- (7) ドローン講習 … 19
- (8) オフロードバイク講習 … 20

3 消防防災関係者

- (1) 女性（婦人）防火クラブリーダー研修 … 21
- (2) 自衛消防隊リーダー研修 … 22
- (3) 自主防災組織リーダー研修 … 24
- (4) 社会福祉施設防火担当者研修 … 26
- (5) 小学生一日研修 … 28

4 種類・種別、入校期間

及び 願書受付期間 … 29

5 入校携行品等 … 30

6 令和6年度 入校経費 … 31

III 様式等（入校申込み関係様式等一覧） … 32

1 様式第1号 入校願書

（山形県消防学校規則 第6条関係）

2 様式第2号 宣誓書

（山形県消防学校規則 第7条関係）

3 別紙1 自家用自動車の乗り入れについて

4 別紙2 消防団 指揮幹部科修了き章申請書

5 別紙3-1 女性（婦人）防火クラブリーダー研修 入校推薦書

別紙3-2 女性（婦人）防火クラブリーダー研修 入校推薦願い

6 別紙4-1 自衛消防隊リーダー研修 入校推薦書

別紙4-2 自衛消防隊リーダー研修 入校推薦願い

7 別紙5-1 自主防災組織リーダー研修 入校推薦書

別紙5-2 自主防災組織リーダー研修 入校推薦願い

8 別紙6-1 社会福祉施設防火担当者研修 入校推薦書

別紙6-2 社会福祉施設防火担当者研修 入校推薦願い

9 別紙7 事例研究討議資料

10 別紙8 消防操法アンケート

IV 案内図

I 入校手続等

1 入校申込み

(1) 申込期限について

入校申し込みに必要な書類及び願書受付期間は、入校案内に記載のとおりです。
なお、願書受付期間は厳守とし、学校から確認の電話はいたしません。

(2) 提出書類について

「入校願書」【様式第1号】、「入校推薦書」の提出書類は、消防学校代表アドレスメール [yshobogaku@pref.yamagata.jp (◎を@に変えて)] に送付してください。また、メールの件名には必ず研修名（例「第〇期〇〇科」）を入れて「エクセルデータ」にて送信してください。入校生に食物アレルギーがある場合は、「入校願書」「入校推薦書」にてお知らせください。

(3) 消防職員教育について

日曜・祝日（授業日前日）の夜に、帰寮する場合は、翌朝（授業日当日）は朝食を提供します。ただし、前日帰寮人数が5人に満たない場合は、提供いたしません。

(4) 消防団員教育について

2日以上教育については、原則として消防学校の寮に「宿泊」となります。
入校希望者が多い場合、近隣市町村は入寮（宿泊）せず、通学をお願いする場合があります。その際、宿泊施設等の斡旋は行っておりませんので、あらかじめ御了承願います。

(5) 消防防災関係者研修について

下記の研修は「日帰り研修」となります。入校事務担当の方は申込期日まで、関係団体に通知し、取りまとめをお願いします。

ア 女性（婦人）防火クラブリーダー研修

町担当課または消防本部担当課は、各防火クラブに研修の実施を案内していただき、入校希望者を【別紙3-1】に取りまとめ提出してください。各防火クラブからの推薦は【別紙3-2】を利用してください。

イ 自衛消防隊リーダー研修

消防本部担当課は、各施設・事業所に研修の実施を案内していただき、それぞれの事業所の消防設備によって【自衛消防隊リーダー研修1（小型動力ポンプを有する事業所）】、【自衛消防隊リーダー研修2（屋内消火栓設備を有する事業所）】の区分に従い、入校希望者を【別紙4-1】に取りまとめ提出してください。各事業所からの推薦は【別紙4-2】を利用してください。 ※ 研修区分に御注意ください。

ウ 自主防災組織リーダー研修

市町村担当課または消防本部担当課は、各自主防災会に研修の実施を案内していただき、【自主防災組織リーダー研修1（豪雨・地震災害）】、【自主防災組織リーダー研修2（津波・地震災害）】の区分に従い、入校希望者を【別紙5-1】に取りまとめ提出してください。各自主防災会からの推薦は【別紙5-2】を利用してください。

※ 研修区分に御注意ください。



エ 社会福祉施設防火担当者研修

消防本部担当課は、各施設・事業所に研修の実施を案内していただき、それぞれの事業所の形態によって【社会福祉施設防火担当者研修1（宿泊を伴う社会福祉施設、消令別表第1（6）項ロ関係）】、【社会福祉施設防火担当者研修2（宿泊を伴わない社会福祉施設、消令別表第1（6）項ハ関係）】の区分に従い、入校希望者を【別紙6-1】に取りまとめ提出してください。各施設・事業所からの推薦は【別紙6-2】を利用してください。

※ 研修区分に御注意ください。

2 入校者の決定

申し込みのあった任命権者に、入校許可通知をメールにて通知します。

3 入校者の調整、教育の中止

都合により入校者数の調整をお願いすることがあります。また、15人に満たない場合は、教育の中止になる場合があります。（ただし定員が限られている課程を除く。）

4 入校経費の納入

(1) 【消防職員・消防団員】納入について

II-6 「令和6年度 入校経費」により金額を確認のうえ、別途メールで案内する指定口座に入校者全員の分を一括振込により納入してください。

振込依頼書等の「ご依頼人氏名」欄は必ず市町村名等を記入してください。

(2) 【消防防災関係者】納入について

II-6 「令和6年度 入校経費」により金額を確認のうえ、受講受付時に現金で納入してください。

なお、振込を希望する場合は、事前に消防学校総務課へ御連絡ください。

(3) 納入期限

ア 消防職員の場合は入校許可後から入校日の1週間前まで納入してください。

なお、初任科については、令和6年4月18日(木)まで納入してください。

イ 消防団員の場合は入校修了日から1週間以内に納入してください。

(4) 入校経費の請求書

入校経費の請求書は、原則として発行しません。発行を希望される場合は、入校手続きの受付期間内に返信用封筒に切手を貼付して消防学校に送付してください。

(5) 入校取りやめによる経費について

教科書や食材等の発注の都合上、入校日から起算して10日前以降の入校取りやめについては、入校経費を全額お支払いいただきますので御留意ください。

なお、消防職員の場合、入校許可通知後は図書・教材費を全額お支払いいただきますので御留意ください。

5 令和6年度 教育訓練計画表

種類・種別	区分	期別	回数	日数		予定人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	対象者		
				延	実																
教育訓練	初任	初任科	69	1	163	112	51	4					13							新規採用消防職員	
		専科	40	1	18	13	21										17	6		消防司令以下	
		消防科	8	1	15	11	24										15	29		消防司令以下	
		消防科	85	1	53	38	44							29			20			消防司令以下	
		消防科	32	1	30	21	25							25						消防司令以下	
		幹部	5	1	10	8	16			11	20										消防司令・司令補 (係の長、組織の管理を職務とする)
		職員	—	1	3	3	41							1	3						救急救命士
		職員	—	1	3	3	18											4	6		予防担当者
		職員	—	1	1	1	52					6									初任科及び 所属長が推薦する者
		職員	140	1	2	2	39							28	29						団長が推薦する者 (機関員担当者)
		幹部	25	1	2	2	71							26	27						団長が推薦する者 (班長)
		幹部	10	1	2	2	50								9	10					団長が推薦する者 (部長又は部長と同等の者)
		幹部	10	1	2	2	57								23	24					団長が推薦する者 (分団長・副分団長)
		特	実技指導員科	61	1	2	2	46											8	9	
特	消防操法	93	1	2	2	72														団長が推薦する者 (班長以上)	
別	ドローン講習	—	1	1	1	2														団長が推薦する者 (ドローン担当者)	
別	オフロードバイク講習	—	1	1	1	1														団長が推薦する者 (バイク担当者)	
別	消防団一日入校(随時教育)	—	—	—	—	134														市町村消防団員	
研修	女性(婦人)防火クラブリーダー研修	—	1	1	1	27														女性(婦人)防火クラブ員	
		1	2	1	1	8														自衛消防隊員	
		2	1	1	1	18								16	17					自主防災組織構成員	
		1	1	1	1	42															自主防災組織構成員
		2	1	1	1	21															社会福祉施設防火担当者
		1	2	1	1	6															
計	計	24	318	231	966															※ 指揮幹部科分団指揮課程と日本消防協会消防団員指導員研修は合同開催予定	

消防職員

初任教育

第69期 初任科

服務義務の理解、基本的な警防活動と安全管理の修得、消防業務全般の概要の理解などを目的として、現地に配属後、直ちに警防隊員として活動できることとする。教科目は、消防に関する知識と技能を修得させるため、基礎教育、実務教育、実科訓練、その他教育に区分して教育する。

- 1 入校資格 新たに消防職員として採用される者、又は初任教育を卒業していない者
- 2 実施期間 令和6年4月4日(木)～9月13日(金) 実日数 112日間
- 3 願書受付 令和5年12月1日(金)～令和6年2月2日(金)
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 初任科身上調書
(写真は同じものを2枚用意し、1枚は身上調書に貼付し、1枚は裏面に所属、氏名を記入して提出してください。)
(3) 訓練服・トレーニングウェア等共同購入申込書
(4) 健康診断の写し
※提出書類については別途通知します。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を4月18日まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、卒業式
入校受付 4月4日 10：00～11：00 屋内訓練場
入校式 4月4日 13：00～ 講堂
卒業式 9月13日 10：00～ 講堂
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式当日に持参してください。)
(2) II－5「入校携行品等」参照 ※別途通知します。

消防職員

専科教育

第40期 警防(特殊災害)科

警防行政の現状及び課題を理解し、防災や特殊物質に関する専門的知識を修得するとともに、基本的消防戦術を理解し、災害の態様に応じて部隊を適切かつ効果的に指揮できることを目的とし、消防戦術と警防対策、そして現場指揮の図上訓練を中心に、安全管理、防災、事例研究等を行い、特殊災害に対する専門的知識の修得を図る。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和7年2月17日(月)～3月6日(木) 実日数 13日間
- 3 願書受付期間 令和6年11月18日(月)～12月17日(火) **〔期間厳守〕**
- 4 提出書類
 - (1) 入校願書【様式第1号】
 - (2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
 - (3) 事例研究討議資料【別紙7】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II-6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	2月17日 10:00～10:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	2月17日 11:00～	管理教育棟 大会議室
修了式	3月6日 14:15～	管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等
 - (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
 - (2) II-5 「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第8期 火災調査科

火災調査業に係る制度を理解し、与えられた権限を正しく執行できるとともに、原因調査、損害調査及び鑑定等に係る専門的知識を豊富に有しており、技能を十分に発揮できることを目的とし、火災原因調査及び損害調査等の講義に加え、火災調査書類の作成要領、鑑識実験等を織り交ぜ、調査技術の向上を図る。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和7年1月15日(水)～1月29日(水) 実日数 11日間
- 3 願書受付期間 令和6年10月16日(水)～11月15日(金) **〔期間厳守〕**
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
(3) 事例研究討議資料【別紙7】
(所属一題、12月25日までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入して下さい。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 1月15日 11：00～11：30 宿泊棟玄関ホール
入校式 1月15日 13：10～ 管理教育棟 大会議室
修了式 1月29日 11：30～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) II－5 「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第85期 救急科

救急業務及び救急医学に関する基本的な知識に加え、応急処置に必要な専門的知識を修得するとともに、応急処置時における的確な観察及び判断能力を備え、専門的スキルを十分に発揮できることを目的として実施する。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月29日(火)～12月20日(金) 実日数 38日間
- 3 願書受付期間 令和6年7月30日(火)～8月29日(木)【期間厳守】
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 10月29日 10：00～10：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 10月29日 11：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 12月20日 14：30～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第32期 救助科

救助活動に係る最新の専門的知識に加え、専門的で高度な技能及び技術を修得し、救助活動及び救助訓練において、自らの安全を確保しつつ、これらを活用した応用力を十分に発揮できることを目的として実施する。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年9月25日(水)～10月24日(木) 実日数 21日間
- 3 願書受付期間 令和6年6月26日(水)～7月25日(木)【期間厳守】
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
(3) 事例研究討議資料【別紙7】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 9月25日 11：00～11：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 9月25日 13：10～ 管理教育棟 大会議室
修了式 10月24日 11：30～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

幹部教育

第5期 幹部科

人事業務管理、現場指揮、事例研究を中心に幹部としての識見を向上させることを目的とする。上司を補佐し、部下への的確な指導ができ、組織を管理できる知識の修得を図る。また、災害現場において現場指揮者として災害状況の全般を把握、指揮ができる知識と技術の向上を図る。

- 1 入校資格 係の長又は組織の管理を職務とする消防司令または消防司令補の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年6月11日(火)～6月20日(木) 実日数 8日間
- 3 願書受付期間 令和6年3月12日(火)～4月11日(木)〔期間厳守〕
- 4 提出書類
 - (1) 入校願書【様式第1号】
 - (2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
 - (3) 事例研究討議資料【別紙7】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	6月11日 11:00～11:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	6月11日 13:10～	管理教育棟 大会議室
修了式	6月20日 11:30～	管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等
 - (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
 - (2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

救急救命士継続教育

救急救命士による応急処置の技術向上を図り、救急業務の高度化を推進することを目的として実施する。

- 1 入校資格 救急救命士で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月1日(火)～10月3日(木) 実日数 3日間
- 3 願書受付期間 令和6年7月2日(火)～8月1日(木) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 10月1日 10:00～10:30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 10月1日 11:00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 10月3日 15:30～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、救急服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) Ⅱ－5「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

違反是正講習

消防法令違反是正推進のため、確実に違反処理を実施し、経験を踏まえた違反処理体制の構築を図ることを目的とし実施する。

- 1 入校資格 予防担当者で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和7年2月4日(火)～2月6日(木) 実日数 3日間
- 3 願書受付期間 令和6年11月5日(火)～12月4日(水)〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
(3) 事例研究討議資料【別紙7】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 2月4日 11：00～11：30 宿泊棟玄関ホール
入校式 2月4日 13：10～ 管理教育棟視聴覚教室
修了式 2月6日 14：30～ 管理教育棟視聴覚教室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) Ⅱ－5 「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

第三級陸上特殊無線技士講習

資格取得講習として公益財団法人日本無線協会に委託し実施する。

- | | |
|----------|--|
| 1 入校資格 | 第三級陸上特殊無線技士資格取得希望者で消防長が推薦する者 |
| 2 実施期間 | 令和6年8月6日(火) 実日数 1日間(8時間) |
| 3 願書受付期間 | 令和6年5月7日(火)～6月6日(木) 【期間厳守】 |
| 4 提出書類 | (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。) |
| 5 入校許可 | Ⅱ－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。 |
| 6 入校経費 | Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。 |
| 7 入校受付 | 入校受付 8月6日 8：30～8：45 管理教育棟 玄関ホール
講習会場 管理教育棟 視聴覚教室 |
| 8 携行品等 | 制服(夏)、運動靴(内)、筆記用具 |
| 9 その他 | 受講にあたり「無線従事者免許申請書」及び受講者個人の写真が必要となります。
詳細については、入校許可の際にお知らせします。 |

消防団員

専科教育

第140期 機関科

緊急自動車の走行に必要な関係法令の把握とポンプ工学、機関整備に関する専門的知識を修得させ、災害現場での確な対応ができる機関員を養成する。

- 1 入校資格 消防車両の運行又は小型等のポンプ機関担当で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年9月28日(土)～9月29日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和6年7月29日(月)～8月28日(水) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	9月28日	10:00～10:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	9月28日	11:00～	管理教育棟 視聴覚教室
修了式	9月29日	15:45～	管理教育棟 視聴覚教室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、長靴、雨具、革手袋又は軍手、運動靴(内・外)、体温計、筆記用具、トレーニングウェア、防寒衣等(必要により)、サンダル、ハンガー、その他日用品
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 機関科を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第25期 初級幹部科

初級幹部としての礼式や心構え、現場指揮要領、安全管理、救出救護などについての知識と技術の修得を図り、地域住民に対する防災指導の重要性を認識させ、大規模災害に対応できる初級幹部を養成する。

- 1 入校資格 班長の階級であって消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月26日(土)～10月27日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和6年8月28日(水)～9月27日(金) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	10月26日	10:00～10:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	10月26日	11:00～	管理教育棟 視聴覚教室
修了式	10月27日	15:45～	管理教育棟 視聴覚教室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、運動靴(内)、筆記用具、体温計、トレーニングウェア、防寒衣等(必要により)、サンダル、ハンガー、その他日用品
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 初級幹部科を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第10期 指揮幹部科(現場指揮課程)

現場指揮者として火災防ぎょ、水災活動、救助救命、地域防災指導などについての知識と技術の修得を図り、現場指揮者としての職責を自覚し、災害時に的確な現場指揮及び団員の安全管理ができ、また地域での防災指導ができる幹部を養成する。

- 1 入校資格 部長の階級にあるもの又は部長と同等の実務経験を有する者で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年11月9日(土)～11月10日(日) 実日数 2日間

※入校希望者が多い場合、消防学校近隣市町村は入寮(宿泊)せず、通学とする場合がありますので、御了承願います。
- 3 願書受付期間 令和6年9月10日(火)～10月9日(水) [期間厳守]
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
 (2) これまで指揮幹部科「分団指揮課程」(旧中級幹部科)を修了した者は、指揮幹部科の修了を認定しますので、「消防団 指揮幹部科 修了き章申請書」【別紙2】を提出してください。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
 入校受付 11月9日 8：00～8：30 宿泊棟 玄関ホール
 入校式 11月9日 9：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
 修了式 11月10日 16：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
 ※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、長靴、体温計、革手袋又は軍手、運動靴(内・外)、体温計、筆記用具、サンダル、トレーニングウェア、防寒衣等、ハンガー、その他日用品
 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 指揮幹部科 現場指揮課程を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。
 また、指揮幹部科の本課程と「分団指揮課程」(旧中級幹部科)両課程を修了した者は、指揮幹部科の修了を認定し、「修了証」と「き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第10期 指揮幹部科(分団指揮課程)

組織制度、防災、災害対応図上訓練、事例研究などの知識と技術の修得を図り、分団指揮者としての職責の自覚、災害発生時の分団の管理運営、効果的な現場活動の在り方を理解できるような分団の最高幹部を養成する。

※「日本消防協会 消防団員指導員研修」と合同開催とし同日程で実施する。

- | | | | |
|--------|------------------------------|-----|-----|
| 1 入校資格 | 分団長又は副分団長の階級にあるもので消防団長が推薦する者 | | |
| 2 入校人員 | 消防団1団につき2人まで | | |
| 3 実施期間 | 令和6年11月23日(土)～11月24日(日) | 実日数 | 2日間 |

※入校希望者が多い場合、近隣市町村は入寮(宿泊)せず、通学とする場合がありますので、御了承願います。

- | | | |
|----------|---|-------------|
| 4 願書受付期間 | 令和6年9月10日(火)～10月9日(水) | 【期間注意・期間厳守】 |
| 5 提出書類 | (1) 入校願書【様式第1号】
(2) これまで指揮幹部科「現場指揮課程」を修了した者は指揮幹部科の修了を認定しますので、「消防団 指揮幹部科修了き章申請書」【別紙2】を提出してください。 | |
| 6 入校許可 | Ⅱ－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。 | |
| 7 入校経費 | Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。 | |

8 入校受付、入校式、修了式

入校受付	11月23日	9：00～9：30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	11月23日	10：00～	管理教育棟 視聴覚教室
修了式	11月24日	15：45～	管理教育棟 視聴覚教室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)

9 携行品等

活動服(訓練服等)、アポロキャップ、運動靴(内)、筆記用具、体温計、トレーニングウェア、防寒衣等、サンダル、ハンガー、その他日用品 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり

10 その他

指揮幹部科 分団指揮課程を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。
また、指揮幹部科の本課程と「現場指揮課程」両課程を修了した者は、指揮幹部科の修了を認定し、「修了証」と「き章」を交付します。

消防団員

特別教育

第61期 実技指導員科(訓練礼式)

消防団員の訓練礼式の指導力を強化し、消防団員指導員を養成するため、指導者としての指導法、各種部隊訓練、礼式、通常点検等の実技訓練を主体とし、訓練礼式に関する知識と指導能力の修得を図る。

- 1 入校資格 班長以上の階級にある幹部団員で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和7年3月8日(土)～3月9日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和7年1月8日(水)～2月7日(金) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 3月8日 10:00～10:30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 3月8日 11:00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 3月9日 15:45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、運動靴(内・外)、筆記用具、体温計、トレーニングウェア、防寒衣等、サンダル、ハンガー、その他日用品 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 (1) 実技指導員科を修了した際、「修了証書」と「適任証」を交付します。
(2) 指導員養成に特化した課程となります。

消防団員

特別教育

第93期 実技指導員科(消防操法)

消防団員の消防操法の指導力を強化し、消防団員指導員を養成するため、指導者としての指導法、山形県消防操法実施要領に基づく実技訓練を主体とし、消防操法に関する知識と指導能力の修得を図る。

- 1 入校資格 班長以上の階級にある幹部団員で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年6月1日(土)～6月2日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和6年4月2日(火)～5月1日(水) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 消防操法アンケート【別紙8】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	6月1日	10:00～10:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	6月1日	11:00～	管理教育棟 視聴覚教室
修了式	6月2日	15:45～	管理教育棟 視聴覚教室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、Tシャツ、タオル、革手袋又は軍手、運動靴(内・外)、体温計、トレーニングウェア、筆記用具、サンダル、ハンガー、その他日用品
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 (1) 実技指導員科を修了した際、「修了証書」と「適任証」を交付します。
(2) 指導員養成に特化した課程となります。消防操法審査要領の解説は行いません。また、山形県消防操法実施要領は、山形県消防学校ホームページに掲載しています。

消防団員

特別教育

ドローン講習

災害現場の状況を速やかに把握するため、人が容易に近づくことができない場所でのドローンによる状況把握や検索要領等に関する基本的な知識、技術の修得を図る。

- 1 入校資格 消防団員で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年9月28日(土) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年6月28日(金)～7月29日(月) 〔期間注意・期間厳守〕
- 4 最大入校者数 12人まで(都合により入校者数の調整をお願いすることがあります。)
- 5 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 6 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 7 入校経費 II－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 8 入校受付、入校式、修了式

入校受付	9月28日	9:00～9:20	管理教育棟 玄関ホール
入校式	9月28日	9:30～	管理教育棟 大会議室
修了式	9月28日	16:30～	管理教育棟 大会議室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 9 携行品等 活動服、アポロキャップ、ヘルメット、運動靴(内・外)、筆記用具、
- 10 その他
 - (1) ドローン講習を修了した際、「修了証書」を交付します。
 - (2) 昼食は提供します。

消防団員

特別教育

オフロードバイク講習

災害現場の状況を速やかに把握するため、不整地でも通行可能なオフロードバイクの運転や状況把握等に関する基本的な知識、技術の修得を図る。

- 1 入校資格 普通自動2輪免許以上を取得している消防団員で消防団長が推薦する者(※オートマ限定は不可)
- 2 実施期間 令和6年9月29日(日) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年6月28日(金)～7月29日(月) 【期間注意・期間厳守】
- 4 最大入校者数 12人まで(都合により入校者数の調整をお願いすることがあります。)
- 5 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 6 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 7 入校経費 Ⅱ－6「令和6年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 8 入校受付、入校式、修了式

入校受付	9月29日	9:00～9:20	管理教育棟 玄関ホール
入校式	9月29日	9:30～	管理教育棟 大会議室
修了式	9月29日	16:30～	管理教育棟 大会議室

※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 9 携行品等

活動服、アポロキャップ、運動靴(内・外)、雨具、筆記用具、バイク用ヘルメット・ブーツ※

(※ バイク用ヘルメット・ブーツは所有している方持参願います。消防学校に貸与品あり。)
- 10 その他
 - (1) オフロードバイク講習を修了した際、「修了証書」を交付します。
 - (2) 昼食は提供します。

消防防災関係者

女性(婦人)防火クラブリーダー研修

家庭内での火災予防の意識の醸成と地域の実情や特性を生かした防火・防災活動の知識の修得を目的に、火災予防に関する教育を中心に行い、災害時の救出救護などの知識と技術の修得を図る。

- 1 入校資格 女性(婦人)防火クラブ員で町長(山辺町、中山町)、又は消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年7月7日(日) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年5月8日(水)～6月7日(金) 消防学校受付 [期間厳守]
- 4 提出書類 女性(婦人)防火クラブリーダー研修入校推薦書【別紙3-1】
※ 各施設・事業所からは【別紙3-2】にて町長又は消防長が指定する期日まで町担当者又は消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、町長又は消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,270円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
振込を希望される場合は、消防学校総務課へ事前に御連絡ください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式
受講受付 7月7日 9:00～9:20 管理教育棟 玄関ホール
開講式 7月7日 9:30～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 7月7日 16:15～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
(空調により寒さを感じる場合があるので、上着の御持参をお勧めします。)
- 9 その他 (1) 各クラブの活動状況を発表していただきますので、発表内容を準備し入校をお願いします。
(2) 昼食は提供します。

消防防災関係者

自衛消防隊リーダー研修 1
【小型動力ポンプを有する事業所】

自衛消防活動の講義と実技訓練を行い、併せて防災学習館の防災体験を通して、消防防災に必要な知識と消防用設備等を活用した消火、通報、避難誘導について体験実習をさせ、有事に即応できる技術の修得を図る。

- 1 入校資格 小型動力ポンプを有する施設・事業所の自衛消防隊員で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月16日(水) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年8月19日(月)～9月17日(火) 消防学校受付 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 自衛消防隊リーダー研修入校推薦書【別紙4-1】
※ 各施設・事業所からは【別紙4-2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,220円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式

受講受付	10月16日	9:00～9:20	管理教育棟 玄関ホール
開講式	10月16日	9:30～	管理教育棟 視聴覚教室
閉講式	10月16日	16:15～	管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、ヘルメット、革手袋又は軍手運動靴(内・外)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

自衛消防隊リーダー研修 2
【屋内消火栓設備を有する事業所】

自衛消防活動の講義と実技訓練を行い、併せて防災学習館の防災体験を通して、消防防災に必要な知識と消防用設備等を活用した消火、通報、避難誘導について体験実習をさせ、有事に即応できる技術の修得を図る。

- 1 入校資格 屋内消火栓設備を有する施設・事業所の自衛消防隊員で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月17日(木) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年8月19日(月)～9月17日(火) 消防学校受付 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 自衛消防隊リーダー研修入校推薦書【別紙4-1】
※ 各施設・事業所からは【別紙4-2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,220円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式

受講受付	10月17日	9:00～9:20	管理教育棟 玄関ホール
開講式	10月17日	9:30～	管理教育棟 視聴覚教室
閉講式	10月17日	16:15～	管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、ヘルメット、革手袋又は軍手、運動靴(内・外)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

自主防災組織リーダー研修 1
【豪雨・地震災害】

自主防災対策、豪雨・地震害対応、各地域での活動内容の発表と情報交換のほか、防災学習館の防災体験を通して、災害に強い地域防災組織のあり方の修得を図る。

- 1 入校資格 自主防災組織員で市町村長が推薦する者
- 2 実施期間 **令和6年7月4日(木)** 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年5月7日(火)～6月3日(月) 消防学校受付 **〔期間厳守〕**
- 4 提出書類 自主防災組織リーダー研修入校推薦書【別紙5-1】
※ 各自主防災組織からは【別紙5-2】により市町村長が指定する期日までに市町村の担当者に申し込むこと。
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、市町村長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,270円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式
受講受付 **7月4日** 9:00～9:20 管理教育棟 玄関ホール
開講式 **7月4日** 9:30～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 **7月4日** 16:15～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内・外)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

自主防災組織リーダー研修 2
【津波・地震災害】

【研修中止】

自主防災対策、地震・津波災害対応、各地域での活動内容の発表と情報交換のほか、防災学習館の防災体験を通して、災害に強い地域防災組織のあり方の修得を図る。

- 1 入校資格 自主防災組織員で市町村長が推薦する者
- 2 実施期間 ~~令和6年7月4日(木)~~ 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 ~~令和6年5月7日(火)～6月3日(月)~~ 消防学校受付
- 4 提出書類 自主防災組織リーダー研修入校推薦書【別紙5-1】
※ 各自主防災組織からは【別紙5-2】により市町村長が指定する期日までに市町村の担当者に申し込むこと。
- 5 入校許可 I-2「入校者の決定」のとおり、市町村長に通知します。
- 6 入校経費 後日入校案内による金額を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式

受講受付	7月4日 9:00～9:20	管理教育棟 玄関ホール
開講式	7月4日 9:30～	管理教育棟 視聴覚教室
閉講式	7月4日 16:15～	管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内・外)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

社会福祉施設防火担当者研修 1
【宿泊を伴う社会福祉施設】消令別表第1 (6)項口関係

災害発生時における防火担当者としての対応のあり方を修得させる。併せて、防災学習館の防災体験を通して、消防防災全般に関する知識と技術の修得を図る。

- 1 入校資格 宿泊を伴う社会福祉施設の防火担当者で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月9日(水) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年8月13日(火)～9月9日(月) 消防学校受付 [期間厳守]
- 4 提出書類 社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書【別紙6－1】
※ 各施設・事業所からは【別紙6－2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,220円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式
受講受付 10月9日 9：00～9：20 管理教育棟 玄関ホール
開講式 10月9日 9：30～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 10月9日 16：15～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

社会福祉施設防火担当者研修 2
【宿泊を伴わない社会福祉施設】消令別表第1 (6)項ハ関係

災害発生時における防火担当者としての対応のあり方を修得させる。併せて、防災学習館の防災体験を通して、消防防災全般に関する知識と技術の修得を図る。

- 1 入校資格 宿泊を伴わない社会福祉施設の防火担当者で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和6年10月10日(木) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和6年8月13日(火)～9月9日(月) 消防学校受付 [期間厳守]
- 4 提出書類 社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書【別紙6－1】
※ 各施設・事業所からは【別紙6－2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,220円(昼食、教材費等)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式

受講受付	10月10日	9：00～9：20	管理教育棟 玄関ホール
開講式	10月10日	9：30～	管理教育棟 視聴覚教室
閉講式	10月10日	16：15～	管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

小学生一日研修

消防学校の訓練塔などの施設や消防ポンプ自動車などの各種資機材等を体験させ、消防全般に関する防火意識の高揚を図ることを目的に実施する。併せて、防災学習館の防災体験を通して、災害に対する知識と避難行動の修得を図る。

- 1 入校資格 県内在住の小学生とその保護者（定員80人）
- 2 実施日 令和6年7月28日（日） 実日数 1日間
- 3 申込受付期間 令和6年7月1日（月）～7月12日（金）
- 4 参加申込方法 詳細は、申込受付期間前に消防学校ホームページにて御案内いたします。
- 5 参加経費 1人1,000円（昼食、保険代等）を受講受付時に現金で納入してください。
- 6 受講受付等
受講受付 7月28日 9：30～9：50 管理教育棟 玄関ホール
開講式 7月28日 10：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 7月28日 14：50～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 7 携行品等 動きやすい服装（サンダル・スカートは不可）、運動靴（内・外）、軍手、飲み物、タオル
- 8 その他 昼食は提供します。

Ⅱ-4

種類・種別、入校期間及び願書受付期間

		種類・種別	期別	入校期間	願書受付期間		
教 育	消 防 職 員	初任	初任科	69	4月4日～9月13日	12月1日～2月2日	
		専 科	警防(特殊災害)科	40	2月17日～3月6日	11月18日～12月17日	
			火災調査科	8	1月15日～1月29日	10月16日～11月15日	
			救急科	85	10月29日～12月20日	7月30日～8月29日	
			救助科	32	9月25日～10月24日	6月26日～7月25日	
			幹部科	5	6月11日～6月20日	3月12日～4月11日	
		特 別	救急救命士継続教育	—	10月1日～10月3日	7月2日～8月1日	
			違反是正講習	—	2月4日～2月6日	11月5日～12月4日	
			第三級陸上特殊無線技士講習	—	8月6日	5月7日～6月6日	
	訓 練	専 科	機関科	140	9月28日～9月29日	7月29日～8月28日	
			初級幹部科	25	10月26日～10月27日	8月28日～9月27日	
		幹 部	指揮幹部科	現場指揮課程	10	11月9日～11月10日	9月10日～10月9日
				分団指揮課程※	10	11月23日～11月24日	9月10日～10月9日
特 別		実技指導員科	訓練礼式	61	3月8日～3月9日	1月8日～2月7日	
			消防操法	93	6月1日～6月2日	4月2日～5月1日	
		ドローン講習	—	9月28日	6月28日～7月29日		
		オフロードバイク講習	—	9月29日	6月28日～7月29日		
		消防団一日入校(随時教育)	—				
研 修	消 防 防 災 関 係 者	女性(婦人)防火クラブリーダー研修	—	7月7日	5月8日～6月7日		
		自衛消防隊リーダー研修	1	—	10月16日	8月19日～9月17日	
			2	—	10月17日		
		自主防災組織リーダー研修	1	—	7月4日	5月7日～6月3日	
			2	—	中止		
		社会福祉施設防火担当者研修	1	—	10月9日	8月13日～9月9日	
			2	—	10月10日		
小学生一日研修	—	7月28日	7月1日～7月12日				

※ 指揮幹部科 分団指揮課程は日本消防協会 消防団員指導員研修と合同開催予定

※入校申込みは指定された「入校願書」「入校推薦書」をエクセルデータにて送信し、願書受付期間は厳守でお願いします。

Ⅱ - 5

入校携行品等

種類・種別	携行品等
■消防職員教育	
共通携行品 (救急救命士継続教育・第三級陸上無線は除く)	制服、制帽、ネーム(制服・活動服用)、短靴、白手袋、消防手帳又は職員証(カードタイプ含む) アポロキャップ、トレーニングウェア、運動靴(内・外)、印鑑、共済組合員証 筆記用具、雨具、体温計、サンダル、ハンガー、防寒衣等(必要により) 私服、洗濯用洗剤、洗濯ネット、その他日用品 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
初任科	共通携行品、活動服、防火衣、防火帽、防火用長靴、防火手袋、ヘルメット、編み上げ靴 ゴーグル、ヘッドライト、雨具、傘、背負いバッグ(野外訓練用)、学生心得、筆記用具、 電卓(√計算付)
警防(特殊災害)科	共通携行品、活動服、防火衣、防火帽、防火用長靴、防火手袋、ヘルメット、編み上げ靴 墜落制止用器具(胴ベルト型)
予防査察(危険物)科	共通携行品、活動服、消防基本六法、電卓
火災調査科	共通携行品、活動服、ヘルメット、革手袋、防火長靴、ゴム手袋、ゴーグル、電卓
救急科	共通携行品、活動服、ヘルメット、革手袋、救急白衣(病院研修で使用) 参考図書(関係法令集)等
救助科	共通携行品、救助服、ネーム(救助服用)、編み上げ靴、防火衣、防火帽、防火用長靴、 ヘルメット、革手袋、小綱、カラビナ、墜落制止用器具(胴ベルト型)
幹部科	共通携行品、活動服、参考図書(関係法令集)等
はしご自動車操作科	共通携行品、活動服又は救助服、ヘルメット、革手袋、編み上げ靴 墜落制止用器具(胴ベルト型)
救急救命士継続教育	救急服、アポロキャップ、トレーニングウェア、運動靴(内)、共済組合員証 筆記用具、体温計、サンダル、ハンガー、その他日用品
違反是正講習	共通携行品、活動服、参考図書(関係法令集)等
女性活躍推進講習	共通携行品
第三級陸上特殊無線技士講習	制服(夏)、運動靴(内)、筆記用具
■消防団員教育	
共通携行品 (ドローン・オフロードバイク講習は除く)	活動服(訓練服等)、アポロキャップ、トレーニングウェア、運動靴(内)、体温計 筆記用具、サンダル、ハンガー、防寒衣等(必要により)、その他日用品 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
機関科	共通携行品、ヘルメット、長靴、運動靴(外)、革手袋又は軍手、雨具
初級幹部科	共通携行品
指揮幹部科(現場指揮)	共通携行品、ヘルメット、長靴、運動靴(外)、革手袋又は軍手
指揮幹部科(分団指揮)	共通携行品
実技指導員科(訓練礼式)	共通携行品、運動靴(外)
実技指導員科(消防操法)	共通携行品、ヘルメット、運動靴(外)、革手袋又は軍手、Tシャツ、タオル
女性消防団員研修	共通携行品、ヘルメット、運動靴(外)、雨具、革手袋又は軍手
ドローン講習	活動服、アポロキャップ、ヘルメット、運動靴(内・外)、筆記用具
オフロードバイク講習	活動服、アポロキャップ、運動靴(内・外)、雨具、筆記用具、 バイク用ヘルメット・ブーツ(所有している方)
■消防防災関係者研修	
女性(婦人)防火クラブリーダー研修	訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
自衛消防隊リーダー研修	訓練できる服装、筆記用具、ヘルメット、軍手等、運動靴(内・外)
自主防災組織リーダー研修	訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内・外)
社会福祉施設防火担当者研修	訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
小学生一日研修	動きやすい服装(サンダル・スカートは不可)、運動靴(内・外)、軍手、飲み物 タオル

Ⅱ－6

令和6年度 入校経費

(単位:円)

種類・種別	区分	入校経費 合計	内 訳					備 考
			食費	図書・ 教材費等	修学諸費	研修経費	寮共益費	
消 防 職 員	初任科(無線講習有)	457,950	208,310	163,220		62,210	24,210	
	初任科(無線講習無)	443,130	208,310	148,400		62,210	24,210	陸上特殊無線 技士取得済者
	警防(特殊災害)科	38,400	18,780	16,960			2,660	
		39,400	19,780	16,960			2,660	授業の前日に帰寮 する場合
	火災調査科	27,500	14,800	10,410			2,290	
		28,500	15,800	10,410			2,290	授業の前日に帰寮 する場合
	救急科	89,300	52,360	29,080			7,860	
		92,800	55,860	29,080			7,860	授業の前日に帰寮 する場合
	救助科	50,110	29,600	13,730		2,250	4,530	
		52,110	31,600	13,730		2,250	4,530	授業の前日に帰寮 する場合
	幹部科	20,070	10,820	7,480			1,770	
20,570		11,320	7,480			1,770	授業の前日に帰寮 する場合	
救急救命士継続教育	5,920	3,980	1,320			620		
違反是正講習	8,920	3,980	4,320			620		
第三級陸上特殊無線技士講習	15,790	560	15,230					
消 防 団 員	機関科	7,180	2,270	2,310	2,100		500	
	初級幹部科	8,860	2,270	3,190	2,900		500	
	指揮幹部科(現場指揮課程)	8,830	2,270	3,160	2,900		500	
	指揮幹部科(分団指揮課程) /日本消防協会 指導員研修	6,220	2,270	550	2,900		500	
	実技指導員科(訓練礼式)	4,640	2,270	1,870			500	
	実技指導員科(消防操法)	5,410	2,270	2,640			500	
	ドローン講習	1,110	560	550			-	
	オフロードバイク講習	1,110	560	550			-	
	消防団一日入校(随時教育)	660	560	100			-	
消 防 防 災 関 係 者	女性(婦人)防火クラブリーダー研修	1,270	560	660	50		-	
	自衛消防隊リーダー研修	1,220	560	660			-	
	自主防災組織リーダー研修	1,270	560	660	50		-	
	社会福祉施設防火担当者研修	1,220	560	660			-	
	小学生一日研修	1,000	560	390	50		-	

※ 食費は、1日1,710円(朝食500円、昼食560円、夕食650円)

※ 修学諸費は、き章代・保険代(女性(婦人)防火クラブリーダー研修、自主防災組織リーダー研修、小学生一日研修)

Ⅲ 様式等

入校申込み関係様式等一覧

様式等		願書・申請書等	摘要等
1	様式第1号	入校願書	山形県消防学校規則 第6条関係
2	様式第2号	宣誓書	山形県消防学校規則 第7条関係
3	別紙1	自家用自動車の乗り入れについて(申請)	消防職員
4	別紙2	消防団 指揮幹部科修了き章申請書	指揮幹部科両課程修了者 (見込み含む)
5	別紙3-1	女性(婦人)防火クラブリーダー研修入校推薦書	町長(消防長)から校長
	別紙3-2	女性(婦人)防火クラブリーダー研修入校推薦願い	防火クラブ会長から町長(消防長)
6	別紙4-1	自衛消防隊リーダー研修入校推薦書	消防長から校長
	別紙4-2	自衛消防隊リーダー研修入校推薦願い	施設・事業所長から消防長
7	別紙5-1	自主防災組織リーダー研修入校推薦書	市町村長から校長
	別紙5-2	自主防災組織リーダー研修入校推薦願い	組織長から市町村長
8	別紙6-1	社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書	消防長から校長
	別紙6-2	社会福祉施設防火担当者研修入校推薦願い	施設・事業所長から消防長
9	別紙7	事例研究討議資料	消防職員
10	別紙8	消防操法アンケート	実技指導員科(消防操法)入校生

様式第1号

年 月 日

山形県消防学校長 殿

任命権者 職 氏名

入 校 願 書

下記の者を山形県消防学校の第 期 科に入校させたいので、許可されるようお願いいたします。

記

(ふりがな) 氏 名	生 年 月 日 (歳)	性 別	住 所	採 用 年 月 日 又 は 任 命 年 月 日	現 在 の 階 級 及 び 職 名 又 は 職 業	現 在 の 階 級 の 任 命 年 月 日	過 去 5 年 間 の 入 校 歴
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程

※ 年齢は入校日を基準とする。

※ 〈消防職員〉当消防本部の入校生は、日曜・祝日(授業日前日)の夜に、帰寮「する・しない」

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。(食品名 _____)

宣誓書

私は、この度山形県消防学校第 期
科（ 課程）に入校しましたが、入校
中は、消防学校の学生としての責務を深く
自覚し、関係諸規定を守り、消防精神の
かん養と消防の任務遂行に必要な知識技能の
習得に努力することを固く誓います。

年 月 日

所 属

氏 名

(署名)

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

団長名

消防団 指揮幹部科修了き章申請書

このことについて、下記の消防団員に指揮幹部科修了き章を交付くださるよう申請します。

記

(ふりがな) 氏名	生年月日 (歳)	現場指揮課程 修了(見込)年月日 (修了・修了見込のいずれかに○)	分団指揮課程 修了(見込)年月日 (修了・修了見込のいずれかに○)	摘要
	年 月 日 (歳)	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 (歳)	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 (歳)	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 (歳)	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 (歳)	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	

※ 「現場指揮課程」及び「分団指揮課程」(旧 中級幹部科)の両課程を修了(見込含む)した者について、き章を交付します。

※ 年齢は入校日を基準とします。

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

町長（消防長）名

女性（婦人）防火クラブリーダー研修入校推薦書

下記の者を、貴校の「女性（婦人）防火クラブリーダー研修」に入校させたいので、推薦します。

記

（ふりがな） 氏 名	生年月日	所 属 ク ラ ブ 名	住所（個人）

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

令和 年 月 日

町長（消防長） 殿

所属女性（婦人）防火クラブ会長名

女性（婦人）防火クラブリーダー研修入校推薦願い

下記の者を、山形県消防学校「女性（婦人）防火クラブリーダー研修」に入校させたいので、推薦されるようお願いします。

記

（ふりがな） 氏 名	生年月日	所 属 ク ラ ブ 名	住所（個人）

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

市町村長名

自主防災組織リーダー研修入校推薦書

下記の者を、貴校の自主防災組織リーダー研修（1・2）に入校させたいので、推薦します。

※（1・2）のどちらかに○を付けてください。

記

（ふりがな） 氏 名	生年月日	組 織 名	住 所（個人）

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

令和 年 月 日

市町村長 殿

組織長名

自主防災組織リーダー研修入校推薦願い

下記の者を、山形県消防学校の自主防災組織リーダー研修（1・2）に参加させたいので、推薦されるようお願いします。

※（1・2）のどちらかに○を付けてください。

記

（ふりがな） 氏 名	生年月日	組 織 名	住 所（個人）

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

消防長名

社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書

下記の者を、貴校の社会福祉施設防火担当者研修（1・2）に入校させたいので、推薦します。

※（1・2）のどちらかに○を付けてください。

記

（ふりがな） 氏 名	年 齢	性 別	施 設 ・ 事 業 所 住 所	施 設 ・ 事 業 所 名 連 絡 先 （ TEL ）

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

令和 年 月 日

消防長 殿

施設・事業所長名

社会福祉施設防火担当者研修入校推薦願い

下記の者を、消防学校の社会福祉施設防火担当者研修（1・2）に参加させたいので、推薦されるようお願いいたします。

※（1・2）のどちらかに○を付けてください。

記

（ふりがな） 氏 名	年 齢	性 別	施 設 ・ 事 業 所 住 所	施 設 ・ 事 業 所 名 連 絡 先 （ TEL ）

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（食品名 ）

事例研究討議資料

氏名		所属	消防本部	実務経験	年
----	--	----	------	------	---

事例区分	教育種別	事例	内容
	科	・活動事例	・安全管理事例 ・課題事例等 ・その他

題目	
要旨	

1 題目の現状、背景等について

--

2 自己隊または消防本部の対応

--

3 問題・課題点について（資料等必要なものは別途持参）

--

4 考察について

--

消防操法 アンケート

所 属 消防団

氏 名 _____

※ 該当する部分に○をつけてください。

- 1 地元消防団では、どちらの操法指導員になりますか？
ポンプ車操法 ・ 小型ポンプ操法 ・ 両方の操法 ・ 決まっていない

- 2 地元消防団では、どちらの番員の指導を行うか決まっていますか？
 - (1) ポンプ車 指揮者 ・ 1 番員 ・ 2 番員 ・ 3 番員 ・ 4 番員
 - (2) 小型ポンプ 指揮者 ・ 1 番員 ・ 2 番員 ・ 3 番員
 - (3) 決まっていない

- 3 地元の操法審査会に出場したことはありますか？
ある ・ ない

- 上記の出場歴のある人は下記にお答えください。
ポンプ車 指揮者 ・ 1 番員 ・ 2 番員 ・ 3 番員 ・ 4 番員
小型ポンプ 指揮者 ・ 1 番員 ・ 2 番員 ・ 3 番員

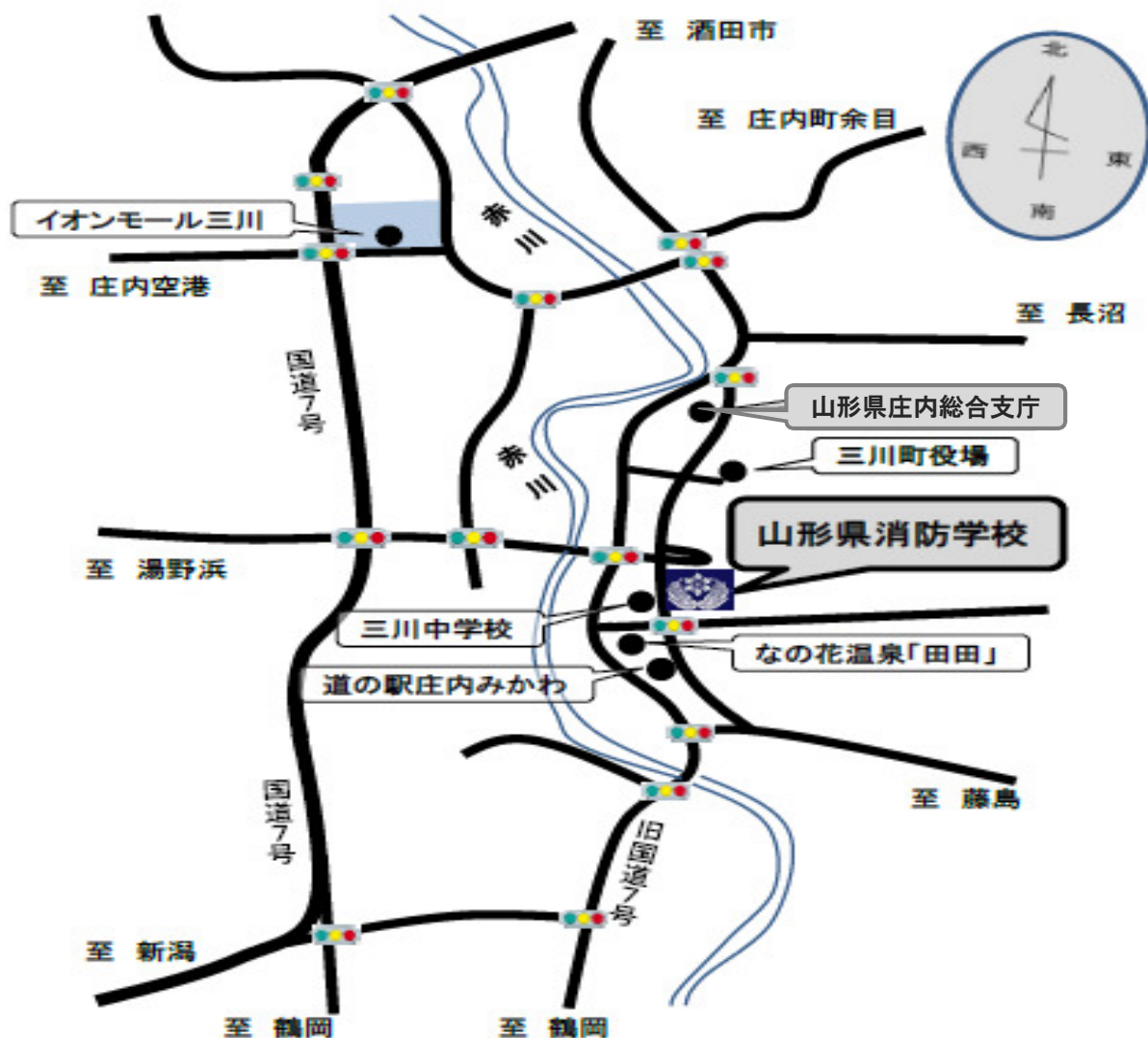
- 4 自分は、操法をどちらのレベルまで理解していると思いますか？
 - (1) すべての番員の操法ができる ・ 操法がわかる
 - (2) () 番員の操法ならできる ・ わかる
 - (3) どちらの番員も、ほとんどわからない

〈お願い〉

- ・ 指導員養成に特化した課程となります。
- ・ 入校者は、実施要領にもとづき消防操法の予習をして参加ください。
(山形県消防操法実施要領は、山形県消防学校のホームページに掲載しています。
<https://www.pref.yamagata.jp/027007/bosai/shobo/shoubou/shobogakko/index.html>)

※ 審査要領についての解説は行いませんので、予め御了承ください。

IV 案内図



【交通案内】

鶴岡駅から「酒田」行バス20分
酒田駅から「鶴岡」行バス50分
庄内空港からタクシー15分
いずれも「三川中学校前」下車、徒歩1分

令和6年度 入校案内

令和6年4月

山形県消防学校

〒997-1301 東田川郡三川町大字横山字堤27-1

☎ 0235-66-2022 FAX 0235-66-4002

HP <https://www.pref.yamagata.jp/027007/bosai/shobo/shoubou/shobogakko/index.html>